

広報

7

2017

第737号

いながだて



今月のおもな内容

村議会 6 月定例会……………	2
第 2 田んぼアート田植え……………	4
話題いろいろ……………	5
お知らせ……………	6
戸籍の窓……………	11

村議会6月定例会

第2回田舎館村議会定例会が6月2日から7日まで開かれました。6日には鈴木孝一議員、山崎洋議員、田村道雄議員、平川重廣議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- 平成29年度田舎館村一般会計補正予算
- 平成29年度田舎館村国民健康保険特別会計補正予算
- 平成29年度田舎館村後期高齢者医療特別会計補正予算
- 平成29年度田舎館村介護保険特別会計補正予算
- 平成29年度田舎館村下水道事業会計補正予算
- 平成29年度田舎館村水道事業会計補正予算

条例関係

- 田舎館村包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

その他

- 財産の取得について
- 田舎館村固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 田舎館村教育委員会委員の任命について
- 田舎館村教育委員会委員の任命について
- 専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて
- 繰越明許費繰越計算書について
- 田舎館村土地開発公社の経営状況について
- 株式会社アイナックの経営状況について

一般質問

鈴木 孝一 議員

①いじめ問題について

問 いじめ問題について、村ではどのような対策を講じているか。

答 (教育長)いじめ防止対策推進法に基づき学校が定める「学校いじめ防止基本方針」により対処している。具体的には、教職員等でいじめ対策委員会を組織し児童、生徒の現状や指導について情報共有しているほか児童、生徒とその保護者に対してアンケート調査や面談を実施している。また、スクールカウンセラーを配置し適正なケアを行う体制づくりにも努めている。

②教育問題について

問 グローバル社会を生き抜くための教育の充実についてどう考えているか。

答 (教育長)小学校は文部科学省から教育課程特例校に指定され、全年齢が「国際科」の授業で英語教育を受けているほか、青森県が招へいた国際交流員と交流し、各国の文化や歴史、生活習慣などを学ぶ機会も

作っている。さらに、平成28年8月から配置したALT(外国語指導助手)が小、中学校で英語を教えている。これらの教育は今後さらに充実させていきたい。

③自然災害の対応について

問 突発的に起こる様々な自然災害について村はどのように対処しているか。

答 (村長)地域住民が協力し合って防災に取り組むことが重要であると考え、地域の防災活動の中心を担う組織として自主防災組織の設立と育成支援に力を注いでいる。4月現在で8つの組織が設立されており、今後も支援を続けていく。

山崎 洋 議員

①小中一貫教育の実現について

問 (ア)村長が公約に掲げた小中一貫教育の推進について、実現に向けた予定は。

答 (教育長)小、中学校の施設一体型による小中一貫教育について情報収集をしているが、具体的な予定はまだお示しできない。喫緊の検討課題として努力したい。

問 (イ)小学校の校舎は外観から見ると老朽化が気になる部分があるため、校舎の今後について具体的な検討に着手してはどうか。

答 (教育課長)小学校の校舎は建設後30年以上が経過しており、現状は把握している。村では、施設一体型



小中一貫校について10年以内にどの程度進捗できるのか、それまで小学校の校舎が耐えるのかを含めて今後の課題としている。

問 (ウ) 新建設地はどこを想定しているか。

答 (教育長) 現時点では決まっていないが児童、生徒の通学距離のバランスや、建設にかかる経費などを考慮して選定が必要だと考えている。

問 (エ) 建設予算はどのように考えているか。

答 (教育長) 新建設地の場所にもよるが、用地の買収・整備費用、新校舎の設計・建設費用、備品や設備費用などで検討が必要だと考えている。

問 (オ) 小中一貫校が実現すると英語教育の内容に変更はあるか。

答 (教育長) 施設一体型であれば、ALTの学校間の移動時間が現状より短縮でき、その分指導時間をより多く確保できるほか、中学校の英語教諭が小学校児童に指導できる時間を作ることができるなど、現在よりも学習内容が充実できると考えている。

②中央公民館及び村民体育館の建て替えについて

問 (ア) 建設から35年以上経過し老朽化が進んでいるが、今後の予定は。

答 (村長) どちらも取り壊し、新たな施設を建設する方向で考えている。2019年度から解体工事に着工し、2020年度には完成できるよう検討を進めている。

問 (イ) 新建設地はどこを想定しているか。

答 (村長) 新建設地は検討中である。



田村 道雄 議員

①児童、生徒のスポーツについて

問 各種競技における児童、生徒の育成のため、大会参加費や地元開催の大会、スポーツ少年団へそれぞれ補助を検討できないか。

答 (教育長) 村では主に小学校児童が活動しているスポーツ少年団と、中学校部活動に各種補助を行っている。スポーツ少年団9団体には活動費補助として1団体あたり4万円の総額36万円、中学校部活動には地区大会派遣費補助として総額38万4千円を計上して支援している。また、県大会以上の大会へ出場する場合は参加費や遠征費の一部を補助しており、スポーツ少年団であれば大会派遣費補助として総額100万円、中学校部活動であれば県中体連選手派遣費補助として総額100万円を計上しているほか、村が所有する福祉バスの使用についてもできるだけ配慮している。地元開催の大会については、スポーツ少年団主催の大会があるが、活動費補助を行っているため大会運営費に対する補助は考えて

いない。

②ねぶた運行について

問 (ア) ねぶた運行は参加団体が減少傾向であり、地域の伝統や文化の衰弱が心配される。そこで、ねぶた参加団体に10万円程度の補助を検討できないか。

答 (教育長) 参加団体の減少は費用面のほか、後継者不足も問題である。補助による支援でねぶたが存続できるのか慎重に考える必要があり、参加団体に対して補助を行う考えはない。

問 (イ) 合同運行の際、競争意識を高めるため賞に差を設けてみてはどうか。

答 (教育長) 団体によっては励みになるかもしれないが、ねぶた合同運行に対する参加団体の思いに大きな差はないと考えており、今後も賞に差は設けない。

平川 重廣 議員

①旧住友セメント(株)専用線跡地の活用について

問 現在、川部・和泉部落会では老朽化した川部公民館の移転新築を検討しているが、川部駅ヤード跡地周辺に移転する場合、新建設地までの道路整備について村はどのように考えているか。

答 (村長) 旧住友セメント(株)専用線跡地は川部駅ヤード跡地に隣接しており、ヤード跡地と一体であると考えている。3月定例会でお答えしているとおり、川部駅を中心に東西を結ぶ連絡通路が重要であり具体的な計画がまだ立っていないため、連絡通路のない生活道路だけの整備は考えていない。

第2田んぼアート 田植え! 「桃太郎」



6月14日、15日に第2田んぼアートの田植えを行いました。村民有志の方々が2日間にわたって田植えをしたほか、快晴となった14日には、共育型地域インターンシップin田舎館の弘前大学学生3人と尾上総合高校全校生徒が参加し、田植えを体験しました。弘前大学学生3人は村のことを知る一環として田植え体験ツアーから引き続いての参加となり、村民有志の方々と農作業のことや村について調べていることなどで情報交換をしたほか、尾上総合高校の生徒たちは泥の感触に歓声をあげ、足を取られながらも慎重に田植えを行っていました。

第1田んぼアートと同様に、第2田んぼアートも様々な人の手によって植えられ、完成に至りました。



3年生は今年で3回目の参加

細かい図柄は村民有志が担当



有志にはスノーアーティスト集団It's OK.のメンバーも友人と共に参加



作業終盤でまさかの転倒!



インターンシップ生は田植えに慣れ順調に作業

話題いろいろ

絵本の物語に共感

教育委員会主催による家庭教育講座が田舎館こども園と光田寺保育園でそれぞれ行われ、講師の今井千都子さんによる「絵本読み語り」が開催されました。5月20日に行われた田舎館こども園では5作品が披露され、参加した児童と保護者約40人は親子で共感しながら絵本の物語を楽しみました。6月10日に行われた光田寺保育園ではシンセサイザー奏者の盛隆さんとともに9作品が披露され、参加した児童と保護者約100人は、音楽や歌を取り入れて語られた作品を聞き入っていました。



5/28

順調な生育を願って



「田園」未来を築く会主催による弥生体験田の田植えが遊稲の館で行われ、115人が参加しました。参加者は体験田オーナーとして収穫に期待を寄せながら、自分たちに割り当てられた田んぼで田植えを行いました。

5/28

赤組と白組が熱戦



小学校グラウンドで第7回館小大運動会が行われました。穏やかな天候の中、児童は赤組と白組に分かれて徒競走や技能走へ出場し、獲得した合計得点を競い合ったほか、団体演技では、この日に向けて取り組んできた練習の成果を発揮していました。

6/11

集落を巡る伝統行事



大曲集落でボーノ神送りが行われ、地域住民約20人が参加しました。参加者は朝からわら人形づくりを行い、蛇の人形1体と夫婦の人形5体を制作。完成後は、ねぶた太鼓を叩きながら集落への入り口となる場所へ夫婦の人形をそれぞれ祭り、五穀成就と悪病退散を願いました。

6/17

花を植えて公園に彩りを



花いっぱい運動実行委員会による環境美化活動が、平川河川公園の緑地広場で行われました。参加した会員7人は早朝に公園へ集合し、上から見ると村章の形をしている花壇の整備を行い、用意したマリーゴールドの苗約300株を植えました。

東北大会優勝を報告

5月28日、山形県寒河江市で行われた(公財)日本民謡協会主催による平成29年度民謡舞東北地区大会へ出場した津軽関山会所属・黒石高校1年の山谷梨緒さん(前田屋敷)が民舞個人の部で津軽小原節(中節)を披露し、見事優勝を果たしました。6月15日、村長へ優勝報告が行われ、山谷さんは大会優勝に喜びながらも「今までは津軽小原節に取り組んできたが、津軽あいや節による組踊りの習得に挑戦したい。高校の吹奏楽部に所属しながら民舞の練習をしているので大変な時もあるけど、次の大会へ向けてこれからも頑張ります!」と次へ向けての抱負を話されました。





お知らせ

役場からのお知らせ

役場 ☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

今月の納税相談

	と き	ところ
夜間納税相談	7月26日(水) 午後5時～午後7時	税務課窓口
休日納税相談	7月30日(日) 午前9時～午後4時	

▷問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

今月の納税

国民健康保険税(1期)、介護保険料(1期)、後期高齢者医療保険料(1期)

▷問い合わせ／

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線124)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

今月の粗大ごみ収集日

7月26日(水)

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

国民年金だより

継続免除申請について

国民年金保険料の免除等の始期と終期は、7月から翌年6月までとなっています。このため、免除等の承認を受けている方が今年7月以降も引き続き承認を得るためには、平成29年度分の申請を行うことが必要です。ただし、国民年金保険料の免除等のうち「全額免除」または「納付猶予」の承認をされた方が、翌年度以降も引き続き申請することを希望した場合(申請書下欄④継続希望区分で「1. する」に○をされた方)は、継続して同じ免除区分の申請があったものとして審査を行いますので、申請書の提出は不要です。審査後、日本年金機構から結果が通知されます。

また、継続申請を希望し納付猶予が承認された場合の翌年度以降、世帯主の所得が基準以下となり全額免除に該当するようになっても前年と同じ納付猶予が承認されるため、全額免除を希望する場合はあらためて申請が必要です。

失業等の特例制度を利用して全額免除や納付猶予に該当した場合は継続申請の対象にならないため、あらためて申請が必要です。

納付猶予制度について

納付猶予期間は、老齢基礎年金の受給額が増えることはありませんが、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されます。納付猶予の承認を受けた期間の保険料については、後から納付(追納)することにより、老齢基礎年金の受給額を増やすことができます。

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎ 27-1339

村議会委員会等活動記録

以下の日程で委員会等活動がありましたので、お知らせいたします。

○と き／5月26日(金)

議員全員協議会

内容／(株)アイナックの経営状況について 他5件

議会運営委員会

内容／平成29年第2回議会定例会会期日程等について

▷問い合わせ／議会事務局(内線311)

農地パトロール(利用状況調査)の実施について

農業委員会では、毎年全ての農地を対象に利用状況調査を実施し、遊休農地の把握と違反転用の防止等に努めています。地区の農業委員が調査にあたり、遊休農地や違反転用を発見した場合は、所有者等に対して農業委員会が指導、勧告などを行います。また、調査員が農地内に立ち入ることもありますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。農地のことでお困りの方は、農業委員または農業委員会事務局へご相談ください。

○調査月間／7月～8月

▷問い合わせ／農業委員会事務局(内線131)

就学に向けて心配や不安はありませんか？

教育委員会では、就学についてのご質問やご相談に応じております。

・小学校ではどんな学校生活になるの？

・落ち着きがないからちょっと心配…

・友だちと上手く遊べるか心配…

・平仮名や数の勉強はやっておいた方がいいの？等々

また、来年度以降に就学するお子さんがいる方もご相談等がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

▷問い合わせ／教育課学務係(内線331、332)

☎ 58-2363(直通)

排水設備工事責任技術者試験の実施について

適正な排水設備工事を行うため、責任技術者の資格試験が次のとおり実施されます。なお、受験資格については一定の要件がありますので、お問い合わせください。

○と き／10月18日(水)

○ところ／弘前会場(弘前文化センター)、ほか青森会場、五所川原会場、八戸会場

○受験料／8,000円(振込手数料が別途必要)

○申込書配布／役場建設課下水道係

○申込締切／7月31日(月)

▷申し込み・問い合わせ／建設課下水道係(内線233)

人権行政相談

○と き／8月23日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷問い合わせ／住民課住民係(内線164)

よい歯のシニアコンテスト 参加者大募集 !!

- と き／8月26日(土)
午後0時50分～午後1時 受付
- ところ／スポカルイン黒石
- 参加対象／満60歳以上の口腔及び全身が健康な方で以下の条件を満たす方。なお、審査は歯科医師が実施します。
- ・年齢に応じて次の本数の歯があり、歯並び及びかみ合わせが正常で歯周疾患がないこと。
60～64歳：24本以上、65～69歳：23本以上、70～74歳以上：22本以上、75～79歳以上：21本以上、80歳以上：20本以上
 - ・虫歯が完治していて、歯石や歯垢がないこと。
- 申込締切／8月10日(木)
- ▷申し込み・問い合わせ／
厚生課健康推進係(内線152、153)

第72回市町村対抗青森県民体育大会 開催のお知らせ

今年も市町村対抗青森県民体育大会が以下の日程で開催されます。今回は東青地域が主会場となっております。応援をよろしくお願いします！

競技会場など詳しいことはお問い合わせください。

- とき／7月22日(土)、23日(日) 先行開催
7月29日(土)、30日(日) 本開催
- 参加競技／陸上・軟式野球・ママさんバレーボール・卓球・剣道・相撲・ソフトボール男女・バスケットボール男女・バドミントン・ボウリング・ゲートボール・テニス・サッカー 以上13競技15種目
- ▷問い合わせ／中央公民館(内線500)
☎58-2250(直通)

平成29年度田舎館村成人式の 実行委員募集について

教育委員会では、平成30年1月7日(日)に成人式を挙行する予定です。式典や記念パーティー、記念品などの企画、進行について、10月中旬から成人式に向けた会議を3回程度開催します。ご協力いただける新成人の方は、氏名、住所、連絡先を中央公民館へお知らせください。

- 対象／平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれで、次の①～④に1つでも該当する方
- ①村内在住の方
 - ②平成21年度に村内各小学校を卒業した方
 - ③平成24年度に田舎館中学校を卒業した方
 - ④村内の学校に在籍していた期間がある方
- 申込締切／8月31日(木)
- ▷問い合わせ／中央公民館(内線501・502)
☎58-2250(直通) FAX58-2394

後期高齢者医療被保険者の皆様へ

後期高齢者医療被保険者証の一斉更新について

8月1日は被保険者証の更新日です。新しい被保険者証は7月下旬に郵送し、新たな有効期限は2019(平成31)年7月31日までとなります。現在お使いの被保険者証は、8月1日以降に住民課国保年金係に返還していただくか、裁断して確実に破棄してください。

また、交付されましたら記載内容をご確認のうえ、誤りがありましたらお申し出ください。

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証について

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日までですが、平成28年中の所得状況等により平成29年度も引き続き認定される方には、新しい認定証を郵送します。住民税の非課税世帯で新たに認定証の交付を希望する方は、後期高齢者医療被保険者証と印鑑を持参のうえ、住民課国保年金係で手続きをしてください。

高額療養費上限額の変更について

8月より70歳以上の皆様の高額療養費の上限額が変わります。なお、住民税の非課税世帯における上限額の変更はありません。

○高額療養費上限額(変更後)／

適用区分	外来 (個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)
課税所得145万円以上(現役並み)	57,600円	80,100円+(医療費-267,000円)×1%(*2)
課税所得145万円未満(一般)	14,000円*1	57,600円*2

*1 年間上限144,000円

*2 過去1年以内に上限額へ3回以上達した場合は、4回目から「多数回」該当となるため上限額が44,400円に下がります。

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線161)
青森県後期高齢者医療広域連合
☎017-721-3821

献血(全血)のお知らせ

- と き／7月19日(水)
午前の部：午前10時～午後11時30分
午後の部：午後1時～午後4時
- ところ／(株)丸勝小野商事(午前の部)
中央公民館(午後の部)
- ▷問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

ひろさき広域出愛サポートセンター出張登録会のお知らせ

ひろさき広域出愛サポートセンターは、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋の8市町村が連携して運営する会員制のお見合い事業です。結婚を希望する独身の方が会員登録によって自身のプロフィールを登録し、お相手のプロフィールを閲覧してお会いしたい方を探すことができます。また、センターではほかに、出愛サポートが会員へお引き合わせの仲介をすることもございます。通常、会員登録やプロフィール閲覧はヒロロ3階で行っておりますが、村では次の日程で出張登録会を行いますので、登録を検討されている方はこの機会にぜひご来場ください。

○と き／7月23日(日) 午前10時～午後5時 ○ところ／中央公民館2階研修室

○入会資格／結婚を希望する20歳以上60歳未満の独身者で、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村在住の方、または結婚後これらの弘前圏域構成市町村に住む意志のある方

○注意事項／登録料や利用料は無料です。会員登録の際は、写真(縦4～4.5cm、横3～3.5cm、スナップ写真可、ブライクラ不可)2枚と身分証明ができるもの(免許証やパスポート等)、印鑑を持参してください。登録にあたり、センターの利用説明や申請書類の記入、職業や趣味、結婚観などのカウンセリングを行うため、1時間30分程度の時間を要しますので、時間に余裕を持ってお来場ください。

○ホームページアドレス／ひろさき広域出愛サポートセンター

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/seido/hirosaki-deai.html>

▷問い合わせ／企画観光課企画係(内線244)

入札結果のお知らせ

入札結果をお知らせします。詳しい内容については総務課管財係で公表しています。

入札日	業務名	予定価格	落札価格	事業場所	業者名	業務終了日
平成29年5月25日	村道補修調査設計業務	4,032,720円	3,780,000円	川部地内外	東北建設コンサルタント(株)	平成29年8月31日
平成29年5月25日	橋梁定期点検業務	12,842,280円	11,988,000円	田舎館地内外	(株)キタコン	平成30年3月20日

※予定価格及び落札価格は消費税込額です。

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)

役場閉庁日の火葬許可証発行について

8月の役場閉庁日で、火葬許可証発行の受け付けができる日時をお知らせします。担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／8月5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土) 午前8時15分～正午

○ところ／役場住民課住民係

▷問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)

乾電池の処分について

先般、黒石地区清掃施設組合の粗大ごみ処理施設においてごみ処理中に火災が発生し、ごみ処理ができない状況となりました。原因は、電子機器などに使用されている充電式及びリチウムイオン電池等による発火が推測されることから、小型電子機器等を廃棄する場合は電池を取り外して小型家電回収用専用ボックスに出してください。電子機器から取り外した電池や廃乾電池、ボタン電池等は燃やせないごみに捨てずに、村内3ヶ所(中央公民館、川部温泉、前田屋敷老人福祉センター)に設置している回収箱へ廃棄して下さるようお願いいたします。また、近隣市町村の家電量販店やカメラ店などで回収箱を設置している場合もありますので、乾電池のリサイクルにご協力をお願いいたします。

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

ごみを減らそう ～3R推進ステップアップキャンペーン～

3Rとは、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の3つのRのことで、それらに取り組み、実践することがごみの減量につながります。ごみが減量することで二酸化炭素を削減し、地球温暖化の防止に貢献することができます。また、ごみ処理施設の負担が減って長く使用することができ、財政負担の軽減にもつながります。少しの心がけで、今すぐにごみの減量ができるのです。

① Reduce(リデュース)、ごみそのものを減らす！

- ・買い物するときはマイバッグを持ち歩き、レジ袋をもらわないようにしましょう。
- ・買い物前に冷蔵庫の中身を確認し、残りそうなものを購入することは控えましょう。
- ・カップや箸など、なるべく使い捨てのものを使わないようにしましょう。

② Reuse(リユース)、何回も繰り返し使う！

- ・不用品の処分は、リサイクルショップやフリーマーケットを利用しましょう。
- ・詰め替え式の商品を購入するよう心がけ、使い捨て商品の購入を控えましょう。
- ・一度購入したものが破損したら修理をして、繰り返し大切に使いましょう。

③ Recycle(リサイクル)、使ったものを再び資源として利用する！

- ・再生品やリサイクルしやすい商品を購入しましょう。
- ・ごみの分別収集を徹底しましょう。
- ・資源物を処分する際には、地域の集団資源回収を利用しましょう。

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)



もったいない・あおり
県民運動キャラクター
「エココー」

その他お知らせ

「田園」未来を築く会からのお知らせ

会員の募集について

「田園」未来を築く会は、村埋蔵文化財センター・博物館、総合案内所「遊稲の館」を村の指定管理者として運営しており、弥生体験田の稲作体験作業やどろリンピックなど稲、米にこだわった活動を展開しています。会では随時会員を募集しています。私たちの活動に興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

▷問い合わせ／村埋蔵文化財センター ☎43-8555

第9回どろリンピック開催！

田んぼでリレー競走や綱引き、ビーチボール取り競争などを行うどろリンピックを今年も開催します。

ご家族、お友達みんなで楽しくどろ遊びをしませんか。

○とき／7月23日(日)午前8時～午前9時 受付
午前10時～午後1時

○ところ／遊稲の館

○参加費／1,200円(小学生未満800円)

※昼食、保険料を含みます。

○持ち物／着替え、水中メガネ、サンダル

○申込締切／7月19日(水)

参加された方はシャワー室(2室)をご利用いただけます。小雨決行ですが、大雨等の場合は当日午前7時以降にお問い合わせください。

第6回かかしコンクール作品募集

弥生体験田を守るかかしを作ってみませんか？なお、結果は11月26日(日)予定の遊稲祭で発表します。

○参加資格／入賞した場合に遊稲祭へ参加できる方

○持込期限／7月30日(日)まで

▷申し込み・問い合わせ／遊稲の館 ☎58-4689

狩猟免許試験及び予備講習会のお知らせ

狩猟免許試験についての受験資格や申込書類、予備講習会の開催内容など詳しくは青森県庁ホームページをご覧ください。それぞれ申し込み、問い合わせ先が異なりますのでご注意ください。なお、狩猟免許試験及び予備講習会の概要は村ホームページにも掲載されています。

狩猟免許試験

○試験日程等／

とき	ところ	受付期間
8月27日(日)	青森県十和田合同庁舎	7月18日(火)～ 8月17日(木)
10月15日(日)	青森県総合社会教育センター	9月5日(火)～ 10月5日(木)

▷問い合わせ／中南部地域県民局地域農林水産部林業振興課
☎32-1131(内線263)

予備講習会

○講習日程等／

とき	ところ	申込締切
8月20日(日)	十和田市立東公民館	8月16日(水)
10月8日(日)	青森県総合社会教育センター	10月4日(水)

▷問い合わせ／(一社)青森県猟友会
☎017-773-3920

田舎館村健康サポート教室開催のお知らせ

65歳以上の方を対象に、加齢に伴う転倒予防・認知症予防を目的として、村健康サポート教室を開催します。無料送迎をいたしますので、ご希望の方は開催日1週間前までにお申し込みください。

○とき／8月28日(月) 午後1時～午後3時

○ところ／川部温泉大広間

○テーマ／夏の押し花教室

○参加費／無料

▷申し込み・問い合わせ／村地域包括支援センター
☎58-3704

ふるさと探訪バスツアー参加者大募集！

津軽広域連合ではふるさとの魅力を再発見、再確認していただくため、津軽地域の美しい自然や文化、歴史等の名所を訪ねるバスツアーを実施します。詳細は津軽広域連合ホームページ <http://tsugarukoiki.jp/> をご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

○とき／A：9月28日(木)午前9時～午後4時

B：9月30日(土)午前9時～午後4時

○集合場所・時間／①弘前運動公園：午前9時、②JR弘前駅城東口バスプール：午前9時20分

○訪問コース／

A：工芸品工場と史跡見学コース

ブナコ西目屋工場(西目屋村)、ビーチにしめや(西目屋村)昼食、堀越城跡(弘前市)、大円寺(大鰐町)

B：津軽平野南部を巡るコース

田んぼアート・刀の庵(田舎館村)、和風レストラン御幸(黒石市)昼食、中町こみせ通り(黒石市)、禅林街座禅体験(弘前市)

※どちらも小雨決行。

○対象者／弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住の方

○募集人数／各コース40名

○参加費／A：1,500円、B：2,700円

※どちらも昼食代、施設入館料等を含みます。

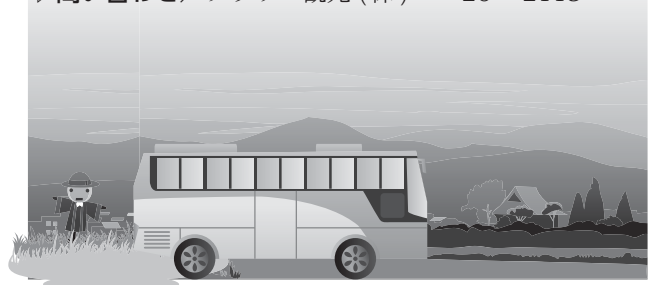
○応募方法／郵便はがきまたは電子メールで、①希望のコース、②バスの乗降場所、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号を明記し、以下に送付(送信)してください。1通につき2人まで応募でき、その場合は代表者を明記、③～⑥が別々の場合はそれぞれを明記してください。

〒036-8053 弘前市大字和泉2丁目1-1

フラワー観光株式会社「ふるさと探訪バスツアー」係
メールアドレス：hirosaki@flower-travel.com

○応募締切／8月25日(金) 当日消印有効

▷問い合わせ／フラワー観光(株) ☎26-2113



応急手当の方法を身につけませんか

定期講習会開催のお知らせ

昨年、弘前地区消防事務組合黒石消防署における田舎館分署管内の救急出動は347件ありました。そのうち、心肺停止により現場に居合わせた方による応急手当(心肺蘇生法)が必要な出動は28件発生しています。そこで田舎館分署では、7月から毎月第2日曜日に普通救命講習会を開催します。次回開催は8月13日(日)です。いざというときの応急手当に自信を持って取り組んでいたため、ぜひこの講習会を受講してください。

- 講習時間／午前9時～正午
- 募集定員／1回につき2人まで
- 申込締切／開催日の1週間前、または募集定員に達した時点で締め切りとなります。
- 受講料／無料、講習修了者には修了証を発行します。
- ▷申し込み・問い合わせ／黒石消防署田舎館分署 ☎58-2962

警察官(警察官B)採用試験のお知らせ

青森県警察本部では警察官Bの採用試験を行います。試験の詳細については試験案内(申込書)をご覧ください。お問い合わせください。

- 受験資格／昭和60年4月2日～平成12年4月1日に生まれた方。ただし、大学を既卒または平成30年3月31日までに卒業する見込みの方を除きます。
- 申込締切／9月1日(金)
- 試験日程等／
 - ・第1次試験(青森市、弘前市、八戸市)…9月24日(日)
 - ・第1次試験合格発表(予定)…9月29日(金)
 - ・第2次試験(青森市)…11月上旬
 - ・最終合格発表…12月上旬
- ▷問い合わせ／黒石警察署 ☎52-2311
田舎館駐在所 ☎58-2241
川部駐在所 ☎75-3012

せせらぎの園オープンハウスのお知らせ

就労継続支援B型事業所せせらぎの園の活動を地域の方に知っていただくため、オープンハウスを開催します。ご近所お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

- とき／7月17日(月) 午前10時～
- 行事内容／事業所内見学、木工品の割引販売、アトラクション、抽選会
- ▷問い合わせ／せせらぎの園 ☎58-3527

農家の手伝いを募集しています

JA津軽みらいでは、農作業無料職業紹介所を開設しています。農繁期に人手が必要となる農家(求人者)と、この期間だけ農作業を手伝っていただける方(求職者)に作業、時間、賃金などの雇用条件を協議していただき、求人者と求職者を仲介しています。紹介所では農作業を手伝っていただける方を募集しておりますので、作業内容や求人情報など詳しく知りたい方はぜひお問い合わせください。応募される方は、求職者として登録していただきます。

- 農作業／りんご、野菜
※期間により作業内容は変動します。
- 対象／年齢、性別、経歴は一切問いません。
- 賃金／青森県最低賃金以上です。
- ▷問い合わせ／JA津軽みらい ☎52-5262
田舎館基幹グリーンセンター ☎58-3638

体験してみよう！裁判員裁判

青森地方・家庭裁判裁判所では、小学生の皆様へ裁判員模擬裁判の体験を通じて裁判の仕組みを知っていただくため、裁判所体験見学会を開催します。

- と き／7月26日(水) 午後2時～午後4時30分
- ところ／青森地方・家庭裁判所
- 募集定員／小学校5、6年生25人(保護者同伴可)
- ▷申し込み・問い合わせ／
青森地方・家庭裁判所事務局総務課
☎017-722-5421

アルバイトの労働条件を確かめよう！

厚生労働省では、新入生がアルバイトを始めることが特に多い4月～7月に、「アルバイトの労働条件を確かめよう！」キャンペーンを実施しています。アルバイトのトラブルで困っていませんか？おかしいな・・・と思ったら、以下のフリーダイヤルまたは労働基準監督署へご相談いただくか、インターネットで「確かめよう労働条件」と検索し労働条件に関する総合情報サイトから、労働条件をご確認ください。

- 労働条件相談ホットライン／0120-811-610
月～金曜日 午後5時～午後10時
土、日曜日 午前10時～午後5時
- ▷問い合わせ／青森労働局雇用環境・均等室
☎017-734-4211

出張譲渡キャラバンのお知らせ

あなたの思いが命を救う！

- と き／7月26日(水) 午後1時15分 受付開始
・譲渡前講習会 午後1時30分～午後2時30分
・お見合い 午後2時30分～午後3時
- ところ／弘前保健所
- 譲渡動物／健康状態を勘案して、譲渡できる犬、猫を当日の朝決定します。
- 譲渡条件／青森県在住の成人で、1年以内に譲渡前講習会を受講した方。ただし、60歳以上及び一人暮らしの方は後見人が必要です。なお、譲渡の際は3,000の手数料が必要です。詳しくはお問い合わせください。
- ▷問い合わせ／青森県動物愛護センター
☎017-726-6100

戸籍の窓

5月21日～6月20日受付
本村に現住所のある方を掲載しております。

敬称略

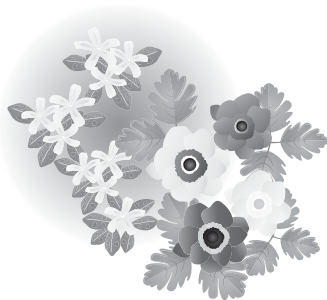
お誕生おめでとうございます

佐々木 彩人 くん
(康貴・さゆり) 畑 中
小林 耀 くん
(誠・幸子) 新 町
白戸 杏樹 ちゃん
(陽平・優美子) 境 森



ご結婚おめでとうございます

(小野 丈寿 垂 柳
三上 真実 弘前市



おくやみ申し上げます

工藤 正幸 (70歳) 枝 川
中山 勝藏 (83歳) 高 田
前田 英五郎 (87歳) 川 部
高木 金一郎 (69歳) 田 舎 館
菊地 俊光 (80歳) 八 反 田
須藤 一男 (77歳) 大 曲
宮 館 勇一 (93歳) 高 樋



県内の交通事故概況

(平成29年6月末日現在)

	6 月	
	県 内	村 内
件 数	228 (1,550)	2 (13)
死 者	1 (18)	0 (0)
傷 者	275 (1,924)	2 (20)

() は1月からの累計

人口と世帯

(平成29年6月末日現在)

男	3,772人 (-10)
女	4,217人 (±0)
計	7,989人 (-10)
世帯数	2,731世帯 (-2)

() は前月との比較

図書室だより 新刊図書のご案内

▷ 問い合わせ／中央公民館 ☎ 58-2250

- ・もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら
神田桂一・菊池良／著 宝島社
- ・多動力
堀江貴文／著 幻冬舎
- ・都知事失格
舛添要一／著 小学館
- ・バーベキューの人気レシピ
BBQレシピタンク／著 SBクリエイティブ

- ・物流大激突 角井亮一／著 SBクリエイティブ
- ・あるかしら書店 ヨシタケシンスケ／著 ポプラ社
- ・あなたは、誰かの大切な人 原田マハ／著 講談社
- ・掟上今日子の裏表紙 西尾維新／著 講談社
- ・そらめくんのほらっぱあそび なかやみわ／著 小学館
- ・かえるぴょん ささめやゆき／著 講談社
ほか



Happy Birthday 7月生まれのおともだち

垂柳



さ
北川 紗良ちゃん

平成24年7月11日生

父…享さん
母…志穂さん

「プリキュア大好きおてんば娘！いつもお手伝いありがとうございます」

大曲



ゆうや
須藤 湧也くん

平成25年7月16日生

父…昌敬さん
母…知子さん

「お兄ちゃん達の言うことを良く聞いて、仲良くね。大好きだよ」

川部



りお
奈良岡 里桜ちゃん

平成24年7月7日生

父…友徳さん
母…倫子さん

「元気いっぱいです！」

八反田



ななみ
太田 菜心ちゃん

平成24年7月14日生

父…秀和さん
母…このみさん

「元気いっぱい！食欲いっぱい！どんどん大きくなあれ！」

大袋



こはる
葛西 こはるちゃん

平成26年7月1日生

父…泰人さん
母…春香さん

「いつもニコニコ優しいこはる♡一緒にたくさん遊びに行こうね！」

※広報では、8月生まれのお子さんの写真を募集中です。(7月20日締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③お住まいの行政区 ④住所 ⑤両親の氏名 ⑥コメントを書いて、企画観光課企画係まで郵送またはご持参ください。写真は後日お返しします。また、電子メールでもご応募可能です。本文に①～⑥を記載し、画像データを添付して public-info@vill.inakadate.lg.jp へお送りください。

NEWS

田んぼアートPR活動を報告



5月29日、中学校3年生が修学旅行で行った田んぼアートPR活動の報告が役場3階リハーサル室で行われました。3年生60人は4月25日の修学旅行1日目に、東京都台東区の上野恩賜公園で田んぼアートに関わる認知度アンケートやPRを実施。活動を始めて3年目となる今年はタブレット端末を活用し、歴代の田んぼアートや石アート、スノーアートを画像で紹介しました。3年生を代表して浅原紳介さん(十二川原)、小野和也さん(和泉)、奈良岡のぞみさん(和泉)、山谷羽菜さん(前田屋敷)が報告を行い、179人からのアンケート結果として半数以上が田んぼアートを知っており、全員が田んぼアートに興味があると回答した一方、時間の都合や移動距離の長さから青森県に足を運ぶことに抵抗を感じている人が多数いたこと、当日の様子として現地での活動がSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)に取り上げられていたことや、外国人観光客が強い関心を持ってPRを聞いてくれたことなどを発表しました。また、活動の総括として「自分たちのふるさとに誇りを持つことができた。」と話され、「SNSや青森朝日放送(株)ふるさと自慢がまちCM大賞を活用して発信の場を広げる」、「英語版パンフレットや英語ガイドによるPRの国際化が必要」と村へ提案を行いました。

今月の表紙

田舎館村ってどんなところ？



5月24日、共育型地域インターンシップのキックオフミーティングを役場3階展示室で行いました。応募された弘前大学学生3人はインターンシッププログラム「村の暮らしびりを発信する移住者向けパンフレット制作」に向けて、事前課題として調べた他市区町村の移住者向けパンフレットから関東圏と村の比較や配布対象、移住環境など掲載内容の研究発表を行いました。6月7日には村のことを知る一環として、田舎あるがガイドを行うまちあるぎに参加。城址や文化財を見学しながら村内を巡り、村の歴史について知識を深めました。

小学生による 今月の題字



6年1組
福原花柚ちゃん(高田)
「得意教科は体育で、鉄棒と平泳ぎが得意です。中学校では吹奏楽部に挑戦しながら、3年生から習っているピアノも続けていきたいと思っています。」

村の木 サイカチ

村の花 稲の花